

今後の講座実施計画及び目標（本年度の日付・テーマ・講師名入りのシラバスを別紙添付）

※シラバスが変更になった場合は速やかに財団までお送りください。

講義コース

「21世紀におけるアジア共同体形成の展望」

1. アジア社会形成の歴史

Anatoly Bury（極東国際関係大学 教授）

2. 単一物流ハブに東北アジア諸国を結合するプロジェクト—アジア共同体形成の一要因として

河合正弘（環日本海経済研究所=ERINA 代表理事）

3. 東アジアにおける運送コミュニケーションの歴史

Vladimir Kuchuk（ロシア科学アカデミー経済研究所極東支部 博士）

4. 「環日本海」プロジェクトへの東北アジア諸国協力の見込み

吉田進（環日本海経済研究所=ERINA 名誉理事長）

5. 一帯一路—東北アジア諸国の参加機会

Maishou Li（河南大学経済学 教授）

6. 21世紀におけるロシアの東方回帰

Evgeny Kanaev（世界経済・国際問題学部国際問題学科 教授）

7. 韓国のユーラシア構想—実現のための課題と機会

Jae-Young Lee（韓国国際経済政策研究所（KIEP）欧米亞部 副所長）

8. ユーラシアン経済共同体へのアジア諸国参加にかかわる問題と見込み

Roman Reinhard（MGIMO 大学国際関係研究所 教授）

9. グローバリゼーションの過程における東アジア共同体

Tatiana V. Zonova（MGIMO 大学国際関係研究所 教授）

10. 共通の未来創造のための、東北アジア諸国における金融統合の展望

Oleg Renzin（ロシア科学アカデミー極東支部経済研究所 副所長）

11. 東アジア共同体創設への道

佐藤洋治（ワンアジア財団 理事長）

会議、閉会式：佐藤洋治、吉田進（日本）：Tatiana Vaganova, Anatoly Bury, Vladimir Kuchuk（ロシア）

※講義日程および内容は講師の都合等により変更になることがあります。

※記入欄が不足の場合は、別紙を添付してください。